



2023年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年2月14日
上場取引所 東上場会社名 アイダエンジニアリング株式会社
コード番号 6118URL <https://www.aida.co.jp>

代表者(役職名) 代表取締役会長兼社長

(氏名) 会田 仁一

問合せ先責任者(役職名) 取締役常務執行役員 管理本部長

(氏名) 鶴川 裕光 (TEL) 042(772) 5231

四半期報告書提出予定日 2023年2月14日

配当支払開始予定日 ー

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第3四半期の連結業績(2022年4月1日~2022年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(％表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	48,135	9.1	994	△29.0	1,152	△24.4	774	△9.9
2022年3月期第3四半期	44,102	12.4	1,399	△42.5	1,525	△37.6	859	△30.0

(注) 包括利益 2023年3月期第3四半期 179百万円(△91.5%) 2022年3月期第3四半期 2,105百万円(△36.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第3四半期	12.97	12.95
2022年3月期第3四半期	14.40	14.37

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期第3四半期	115,011	76,745	66.6	1,283.79
2022年3月期	113,933	78,664	68.4	1,304.89

(参考) 自己資本 2023年3月期第3四半期 76,653百万円 2022年3月期 77,901百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	—	—	25.00	25.00
2023年3月期	—	—	—	—	—
2023年3月期(予想)	—	—	—	30.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日~2023年3月31日)

(％表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	70,000	12.1	2,600	3.8	2,700	11.0	1,900	111.9	31.82

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は添付資料 8 ページ「(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項」の「(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は添付資料 8 ページ「(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項」の「(会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2023年3月期3Q	69,448,421株	2022年3月期	69,448,421株
2023年3月期3Q	9,739,117株	2022年3月期	9,748,838株
2023年3月期3Q	59,701,107株	2022年3月期3Q	59,695,129株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料 3 ページ「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(会計方針の変更)	8
(セグメント情報等)	9
3. 補足情報	10
受注の状況	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、コロナ禍から正常化に向かいつつある一方、世界的なインフレ、半導体・電子部品不足、ロシア・ウクライナ問題等の影響で、全体として減速局面にあります。今後も、これらの問題の長期化に加え、エネルギー不足、米中対立等の地政学的リスクも懸念され、依然として先行きは不透明な状況です。

鍛圧機械製造業界におきましては、国内の堅調な需要を反映し、当第3四半期連結累計期間の受注は前年同期比10.0%増の118,462百万円（一般社団法人日本鍛圧機械工業会プレス系機械受注額）となりました。

このような状況の下、当社グループの当第3四半期連結累計期間の受注高は、電気自動車関連の需要拡大に支えられ65,929百万円（前年同期比8.6%増）となり、受注残高は72,938百万円（前年度末比32.3%増）となりました。

売上高については、為替影響等により48,135百万円（前年同期比9.1%増）となりましたが、電子部品不足等の影響により売上がズレ込み、当初想定していた水準を下回っている状況です。

利益面では、上記要因による売上不足に加え、原材料費、外注費、物流費等の原価高騰、高付加価値プレス案件やサービスの売上ズレ込み等による粗利率低下、販管費の増加等により、営業利益は994百万円（同29.0%減）、経常利益は1,152百万円（同24.4%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は774百万円（同9.9%減）となりました。

セグメントごとの経営成績は以下のとおりであります。

日 本： 電気自動車関連のプレス機械売上の増加により、売上高は28,607百万円（前年同期比6.5%増）となりましたが、セグメント損益は原価高騰等に伴う粗利率の低下により47百万円の損失（前年同期は259百万円のセグメント利益）となりました。

中 国： 電気自動車関連のプレス機械売上の増加により、売上高は7,640百万円（前年同期比14.7%増）となりましたが、セグメント利益はサービス売上の減少や販管費の増加により439百万円（同13.1%減）となりました。

アジア： ロックダウン等で落ち込んだ昨年度からプレス機械とサービスの売上が回復し、売上高は7,686百万円（前年同期比57.5%増）となり、セグメント利益は増収により551百万円（同40.7%増）となりました。

米 州： サービス売上の増加と円安の影響により、売上高は12,124百万円（前年同期比26.3%増）となりましたが、セグメント利益は原価高騰や販管費の増加等により33百万円（同68.9%減）となりました。

欧 州： 電子部品不足によるプレス機械売上のズレ込み等により売上高は8,619百万円（前年同期比4.7%減）となりましたが、セグメント利益は粗利率の改善により161百万円（同60.4%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の資産については、前年度末に比べて1,077百万円増加し、115,011百万円となりました。主な要因は、現金及び預金の減少5,220百万円、受取手形、売掛金及び契約資産・電子記録債権といった売上債権の増加1,640百万円、棚卸資産の増加5,078百万円、その他流動資産の増加1,021百万円、投資有価証券の減少2,227百万円等であります。

負債は、前年度末に比べて2,996百万円増加し、38,265百万円となりました。主な要因は、契約負債の増加3,703百万円等であります。

純資産は、前年度末に比べて1,918百万円減少し、76,745百万円となりました。主な要因は、その他有価証券評価差額金の減少1,495百万円等であります。この結果、当第3四半期連結会計期間末の自己資本比率は66.6%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

以下の通り、2022年11月9日に公表しました2023年3月期（2022年4月1日～2023年3月31日）の連結業績予想を修正いたしましたので、お知らせいたします。

2023年3月期通期連結業績予想の修正（2022年4月1日～2023年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	72,000	3,400	3,500	2,300	38.53
今回修正予想（B）	70,000	2,600	2,700	1,900	31.82
増減額（B－A）	△2,000	△800	△800	△400	－
増減率（％）	△2.8	△23.5	△22.9	△17.4	－
（ご参考） 前期実績値（22年3月期）	62,466	2,505	2,432	896	15.02

通期業績予想修正の理由

通期の売上高予想につきましては電子部品不足等により予定していたプレス機械売上が来期へズレ込んだこと、サービス売上が想定を下回ることから下方修正致しました。利益予想につきましては、前述の売上減少に加え、想定を上回る原価上昇の影響で、前回予想より下方修正しております。

なお、配当予想は据え置きます。

※上記の業績予想は、発表日現在において当社が入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	35,031	29,811
受取手形、売掛金及び契約資産	17,690	19,182
電子記録債権	1,087	1,236
製品	4,135	4,522
仕掛品	13,019	17,429
原材料及び貯蔵品	4,420	4,702
その他	3,358	4,379
貸倒引当金	△1,040	△975
流動資産合計	77,703	80,288
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	25,709	26,545
減価償却累計額	△18,481	△19,031
建物及び構築物（純額）	7,227	7,514
機械装置及び運搬具	18,849	20,064
減価償却累計額	△13,822	△14,805
機械装置及び運搬具（純額）	5,027	5,259
土地	7,263	7,286
建設仮勘定	1,437	891
その他	3,925	4,153
減価償却累計額	△3,418	△3,600
その他（純額）	506	552
有形固定資産合計	21,462	21,503
無形固定資産	1,179	1,789
投資その他の資産		
投資有価証券	10,469	8,242
保険積立金	1,891	1,872
退職給付に係る資産	820	845
繰延税金資産	285	278
その他	153	223
貸倒引当金	△32	△32
投資その他の資産合計	13,588	11,429
固定資産合計	36,230	34,722
資産合計	113,933	115,011

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	6,137	6,358
電子記録債務	2,888	3,319
短期借入金	1,094	565
未払金	1,612	1,216
未払法人税等	175	255
契約負債	12,091	15,794
製品保証引当金	497	560
賞与引当金	1,020	595
役員賞与引当金	22	8
受注損失引当金	211	196
その他	2,398	2,634
流動負債合計	28,150	31,507
固定負債		
長期借入金	1,500	1,500
長期末払金	924	1,018
株式給付引当金	510	629
退職給付に係る負債	1,456	1,442
資産除去債務	9	9
繰延税金負債	2,336	1,862
その他	380	296
固定負債合計	7,119	6,758
負債合計	35,269	38,265
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,831	7,831
資本剰余金	12,836	13,007
利益剰余金	55,511	54,684
自己株式	△5,250	△5,247
株主資本合計	70,927	70,274
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,815	3,320
繰延ヘッジ損益	△295	△235
為替換算調整勘定	2,365	3,255
退職給付に係る調整累計額	87	38
その他の包括利益累計額合計	6,973	6,379
新株予約権	91	91
非支配株主持分	671	—
純資産合計	78,664	76,745
負債純資産合計	113,933	115,011

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
売上高	44,102	48,135
売上原価	36,402	40,238
売上総利益	7,699	7,897
販売費及び一般管理費	6,300	6,902
営業利益	1,399	994
営業外収益		
受取利息	29	52
受取配当金	163	230
その他	61	60
営業外収益合計	254	344
営業外費用		
支払利息	17	13
為替差損	73	92
支払手数料	—	58
その他	38	21
営業外費用合計	129	185
経常利益	1,525	1,152
特別利益		
固定資産売却益	12	3
操業停止又は縮小に関わる助成金収入	22	8
投資有価証券売却益	—	146
特別利益合計	34	158
特別損失		
固定資産売却損	—	1
固定資産除却損	55	8
操業停止又は縮小に伴う損失	106	6
特別損失合計	162	16
税金等調整前四半期純利益	1,397	1,294
法人税等	548	520
四半期純利益	849	774
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△10	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	859	774

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
四半期純利益	849	774
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	607	△1,495
繰延ヘッジ損益	△4	60
為替換算調整勘定	703	889
退職給付に係る調整額	△51	△48
その他の包括利益合計	1,255	△594
四半期包括利益	2,105	179
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,115	179
非支配株主に係る四半期包括利益	△10	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

当連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、「法人税、住民税及び事業税」及び「法人税等調整額」を「法人税等」として一括掲記しております。

(会計方針の変更)

当第3四半期連結累計期間
(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することとしております。これによる四半期連結財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						調整額 (注)1	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注)2
	日本	中国	アジア	米州	欧州	計		
売上高								
(1)外部顧客に対する売上高								
①プレス機械	10,359	5,013	1,453	7,626	6,806	31,260	—	31,260
②サービス	3,860	1,324	1,014	1,864	1,935	9,999	—	9,999
③その他	2,739	46	10	—	46	2,843	—	2,843
小計	16,959	6,384	2,478	9,491	8,788	44,102	—	44,102
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	9,906	274	2,400	104	253	12,939	△12,939	—
計	26,866	6,658	4,879	9,596	9,041	57,042	△12,939	44,102
セグメント利益	259	506	392	108	100	1,367	32	1,399

(注) 1 売上高の調整額はセグメント間取引高の消去額であり、セグメント利益の調整額はセグメント間取引消去に伴う調整額であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						調整額 (注)1	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注)2
	日本	中国	アジア	米州	欧州	計		
売上高								
(1)外部顧客に対する売上高								
①プレス機械	10,236	6,143	2,912	9,270	6,263	34,824	—	34,824
②サービス	3,717	1,086	1,378	2,536	2,004	10,722	—	10,722
③その他	2,522	16	21	1	25	2,587	—	2,587
小計	16,476	7,245	4,312	11,807	8,293	48,135	—	48,135
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	12,131	395	3,374	317	326	16,544	△16,544	—
計	28,607	7,640	7,686	12,124	8,619	64,679	△16,544	48,135
セグメント利益又は損失(△)	△47	439	551	33	161	1,138	△144	994

(注) 1 売上高の調整額はセグメント間取引高の消去額であり、セグメント利益又は損失の調整額はセグメント間取引消去に伴う調整額であります。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 補足情報

受注の状況

当第3四半期連結累計期間の受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高		受注残高	
	金額（百万円）	前年同期増減率（％）	金額（百万円）	前年度末増減率（％）
日本	22,884	1.0	25,221	34.1
中国	14,419	48.6	18,160	65.3
アジア	4,861	5.8	4,780	13.0
米州	11,749	△22.6	10,667	△0.5
欧州	12,014	40.3	14,108	35.8
合計	65,929	8.6	72,938	32.3

(注) 1. セグメント間取引については、相殺消去しております。

2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。